

～交通事故のない安全な内野地区を目指して～ 交通危険箇所を再確認しましょう！

危険箇所(解説文章)

① 内野上・内野下

内野小学校正門前

通勤時間帯は、抜け道になっていて、通行車両が多い。道幅が狭く、すれ違いがぎりぎりである。学校より北側は歩道がない。

② 内野小島

国道152号線天王橋南側の地下道

国道152号線を横断する地下道で、人や自転車、バイクが通る。坂を下りたところに地下道があり、直角に曲がっているため見通しが悪く、出合頭に衝突の危険がある。

③ 内野下・内野小島

内野下公会堂南の真光寺前橋

小中学生の通学路になっている。橋の道幅が狭いため、路肩はかなり狭くなっている。また、その路肩にはグリーンベルトがない。

④ 内野下

内野小南の信号機から南へ300mの信号のない交差点

通勤時間帯は、東西の通行車両が多い。南北は一時停止だが、東西は優先道路となっているため、スピードを出す車両が多い。西から来ると、交差点の左側にブロック塀があり、歩行者や自転車等が見えにくい。

⑤ 内野西

内野西(信号交差点)より西坂整形外科に向かう道路

通勤時間帯は、通行車両がかなり多い。交差点より南側は、数メートルで路側帯がなくなる。

⑥ 内野西

内野西(信号交差点)

登校時間帯は、約350名の児童が横断する。西から東、南から北へと2段階に横断するため、多くの時間がかかる。

⑦ 内野台

ロータリー西の通学路(浜北富岡老ヶ谷線)

ロータリーに入る道で、唯一中央車線がない通学路。小中学生、自転車通学の高校生が通り、交通量も多い。高低差もあり、スピードが出てしまう。

⑧ 染地台一丁目、二丁目

染地台多目的広場南側道路から野鳥公園西側道路に合流するT字路交差点

特に朝夕の通勤・通学時間帯は、西・北・南の三方向それぞれからの右左折の車両が多く道幅も狭い。

⑨ 染地台二丁目、三丁目

太田坊公園北側道路から野鳥公園西側道路に合流するT字路交差点

南北・東西ともに坂道で、特に西から自転車がスピードを出して降りてきたり、また南北の道路を北上する車両は上り坂になるため東西から来る歩行者や自転車が見にくい。

⑩ 染地台二丁目

大原浄水場南側道路と染地台二丁目から北及び西へ向かう道路が合流するT字路交差点

交差点の一時停止の箇所が従前と逆の規制に変更になり、車両の交差点進入時、出合頭に衝突する事故が発生する危険がある。

⑪ 内野台

内野台三丁目(信号交差点)から八丁谷橋に向かう信号のない横断歩道

多くの子供たちが登下校のため横断するが、信号がない。また、染地台へつながるべきグリーンベルトが八丁谷橋手前で終わってしまっている。

⑫ 内野台

抜け道として使う車両が多い

3丁目から4丁目東西に向けての直線道路。抜け道として利用する車両が大変多い。

⑬ 内野台

内野台三丁目(信号交差点)から内野台四丁目バス停に向かう道路

歩道が途中でなくなっている。また、歩道がない場所にバス停があるため、路肩が狭くなっている。

⑭ 内野上

内野上(信号交差点)

多くの子供たちが登下校のため横断する。歩道が狭く、信号を待つ子供であふれてしまうため、大変危険である。

作成：内野・内野台・染地台地区安全推進協議会 協力：内野小学校学校運営協議会

浜名協働センターを核とした地域課題解決事業

『交通事故のない安全な内野地区を目指して』 ～交通危険箇所マップの作成～



浜松市地域力向上事業の区課題解決事業を活用し、「協働センターを核とした地域課題解決事業」として、「内野地区 交通危険箇所マップ」を作成することとしました。業務委託先は、内野・内野台・染地台地区安全推進協議会にお願いしました。

このマップは、内野地区の自治会関係者、内野小学校学校運営協議会委員、小学校関係者、地域住民の皆様の御協力を得て作成し、内野地区の全戸に配付しました。地域・家庭・学校で内野地区の交通事故の軽減に繋げていく資料として御活用ください。

【対象：内野地区】地域住民、内野幼、内野小、浜名中などに配付



浜松市旧浜北区 地区別人身交通事故発生状況



●浜松市内の発生状況(令和5年中)

	令和5年	令和4年	増減数
件数	5,009	5,094	-85
死者	10	20	-10

●地区別の発生状況(令和5年中)

地区	件数		増減数 (件数)
	令和5年	令和4年	
浜名	138	132	+6
北浜	164	205	-41
中瀬	56	52	+4
赤佐	33	40	-7
鹿玉	59	71	-12

●区別の発生状況(令和5年中)

区分	令和5年	令和4年	増減数
中区	1,733	1,678	+55
東区	1,062	1,104	-42
西区	571	583	-12
南区	592	632	-40
北区	527	516	+11
浜北区	450	500	-50
天竜区	74	81	-7

出典：静岡県警察ホームページ

掲載の数値は、令和5年中の統計数値です。

このため、旧区名で記載しています。

●浜松市年齢別件数【第1当事者】(令和5年中)

区分	12月	令和5年	増減数
15歳以下	2	45	-2
16～19歳	20	197	-50
20～24歳	46	532	-33
25～29歳	49	447	+26
30～39歳	64	629	-80
40～49歳	78	750	-133
50～59歳	79	806	+54
60～64歳	30	345	+38
65歳以上	134	1,232	+89
不明	4	21	+1

「地区別の発生状況(令和5年1月～12月末)」の浜名地区(内野地区を含む)を見ると、前年よりも増加していることが分かります。内野地区では、令和5年8月4日に大原浄水場北側の『大原2号線』が開通しました。それに伴い、交通量が増加することや、車の流れが変わることが想定されます。また、「抜け道」として使われる道幅が狭い道路があり、歩行者・自転車とともに注意が必要です。「内野地区 交通危険箇所マップ」は、特に危険であると考えられる箇所を限定的に示したものです。この他にも、交通危険箇所は無数に存在しますので、各自で確実に安全確認をし、交通事故にあわないように気を付けましょう。